

阿武隈川下流、名取川で浸透対策、河道掘削、樹木伐採の工事を実施します

～堤防の機能を強化し洪水を安全に流す対策を実施します～

仙台河川国道事務所では「防災、減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」として

- ・ 長町地区等における堤防強化を目的とした浸透対策を実施します。
- ・ 樹木が繁茂したり、土砂が堆積することなどにより、氾濫の危険性が高まることから、洪水を安全に流すために樹木伐採、河道掘削を実施します。

特に樹木伐採、河道掘削は洪水を安全に流すだけでなく、動植物の専門家より「部分的に樹木を残す」などのアドバイスを受け、河川環境や景観に配慮して進めてまいります。

また、工事着手の際には、近隣住民に対し工事内容説明会やチラシ配布などを実施し、円滑な事業推進に努めてまいります。

【防災、減災、国土強靱化のための3か年緊急対策】

近年激甚化している災害により全国で大きな被害が頻発している状況から、総理大臣からの指示を受け、先般とりまとめられた「重要インフラの緊急点検の結果及び対応方策」等を踏まえ、特に緊急に実施すべき対策として、「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」が、閣議決定されました。

国土交通省では、所管する分野において、総点検の結果や得られた教訓等を踏まえ、ソフト・ハードの両面から集中的に取り組んでおります。

<参考>重要インフラの緊急点検に関する国土交通省の動きについては、「報道発表資料」HPをご覧ください。

http://www.mlit.go.jp/report/press/sogo01_hh_000028.html

問い合わせ先

東北地方整備局 仙台河川国道事務所
仙台市太白区あすと長町4丁目1番60号
電話 022-248-4131 (代表)

副所長(河川担当) しぎはら よしたか 嶋原 吉隆 (内線204)

工務第一課長 おだぎり さとる 小田桐 聡 (内線311)

河川管理課長 すがわら たかゆき 菅原 崇之 (内線331)

重要インフラの緊急点検対応工事実施箇所位置図【阿武隈川下流(宮城県)】

あぶくまがわ



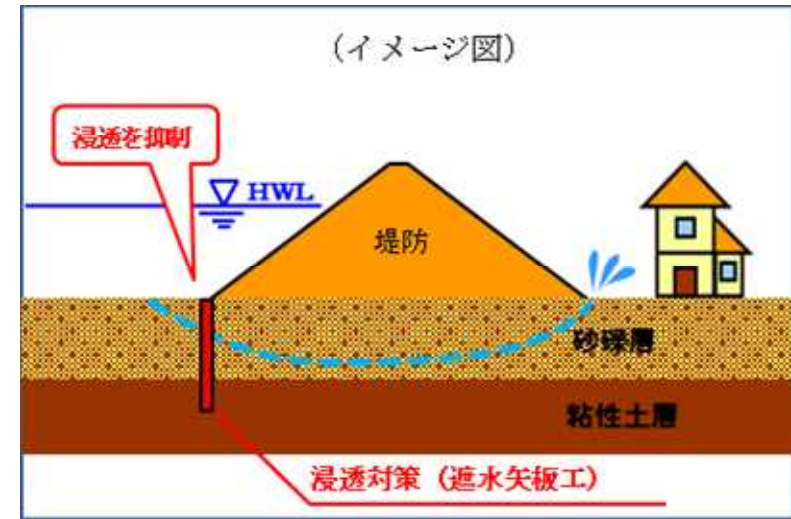
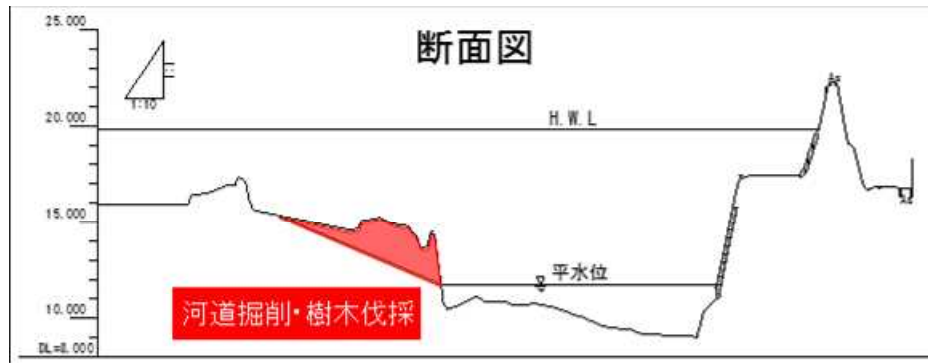
この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図(タイル)を複製したものである。(承認番号 平30 東複、第23号)

重要インフラの緊急点検対応工事実施箇所位置図【名取川(宮城県)】



「防災、減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」

○樹木伐採、河道掘削、浸透対策のイメージ



○対策の効果

